

第16回医療関係団体新年互礼会

と き 令和5年1月7日(土) 17:00～18:30

ところ ホテルニュータナカ2階「平安の間」

[報告: 常任理事 長谷川 奈津江]

2023年1月7日(土)、第16回医療関係団体新年互礼会が湯田温泉のホテルニュータナカで3年振りに開催された。この新年互礼会は令和2年1月に開催された後は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止されていたが、今回はマスクの着用、手指消毒や検温、参加人数の制限、時間の短縮などの感染症対策を徹底して行われた。

小山茂幸 県歯科医師会長の開会の辞に続いて、15名の医療関係団体の代表が壇上に並び、加藤智栄 県医師会長が年頭の挨拶をされた。加藤会長は新型コロナウイルス感染症のワクチンや治療薬を例に、日本の医療介護産業を育てていくことが大切であると述べられた。

その後、新春のお言葉を村岡嗣政 県知事、松本吉郎 日本医師会長、柳川忠廣 日本歯科医師会副会長、山本信夫 日本薬剤師会長、福井トシ子 日本看護協会会長、上田克彦 日本診療放射線技師会長からいただいた。中でも、松本日医会長は下関市豊北町阿川のご出身であり、山口県にまつわる話をされて、会場がなごやかなムードに包まれたことが印象的であった。

来賓のご挨拶は、高村正大 衆議院議員、林芳正 外務大臣の林 裕子 令夫人、江島 潔 参議院議員、北村経夫 参議院議員、羽生田 俊 参議院議員、自見はなこ 参議院議員からいただいた。

次に、山口県議会議員の方々が登壇され、代表して柳居俊学 議長からご挨拶があり、引き続き県内の市長及び町長の方々が登壇され、代表して花田憲彦 阿武町長よりお祝いの言葉をいただいた。なお、今回は宇部市、山口市、萩市、防府市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、周防大島町、平生町、阿武町の首長が参加された。

岡 正朗 山口県立大学理事長の(ノンアルコール飲料での)乾杯のご発声でしばし歓談となった。全体の時間を短縮しているのため、歓談時間は20分もなかったが、会場内では感染症対策に留意しつつ、久しぶりの再会を喜んでおられた。

その後、谷澤幸生 山口大学学長の万歳三唱のご発声、吉田力久 県薬剤師会長の閉会の辞をもって、互礼会は幕を閉じた。

